

(公財)ライオン歯科衛生研究所  
東京デンタルクリニック 03・3473・6721  
http://www.lion-dent-health.or.jp/meguro/  
東京都品川区東五反田 5-23-7 五反田不二越ビル2階  
10:00 ~ 13:00/14:00 ~ 18:00 [休診]木・日・祝  
《歯周病外来》月・水 10:00-13:00 17:15-20:00  
JR山手線・東急池上線・都営浅草線 五反田駅より徒歩3分

編集：東京デンタルクリニック「お口の時間」編集部

## 「障がい者歯科外来」を開設しました

歯の治療やお口のケアに特別な配慮や介助が必要な方たちが、広く治療やお口のケアを受けていただけるよう、東京デンタルクリニックが動きだしました。「障がい者外来」の開設です。開設に先立ち、ダウン症のある方のお口の状況などについての調査を行いました。

ダウン症は23対ある染色体の中の21番目の染色体の異常によるもので、800人から1000人に一人の割合で起こります。発達がゆっくりであること、心臓の全身的な合併症（心房中隔欠損や動脈管開存症）、頸椎が不安定などの心配があります。

お口の特徴としては、先天的な歯の数の不足、歯並びやかみ合わせの不具合や上あごの発育不足のため、舌が相対的に大きく、お口の中に収まりきらない状態になるなどがあります。また、治療に対する理解が得にくい場合もあり、歯の治療、ケアには十分な配慮とサポートが必要です。

このようなお口の特徴から、お口のクリーニングはご家庭だけでは難しい場合もあり、口臭やむし歯、歯周病が発生することもあります。必要に応じて、お口の機能のトレーニングなども行いながら、歯科医院で専門的なクリーニングをすれば、気持ちのよいお口で過ごしていただけるのではないのでしょうか。

ご家族の負担も軽減できるよう、私たちがお手伝いします。

## 「障がい者歯科外来」をご希望の方に

歯科治療に特別な配慮が必要な方の外来です。ご本人やご家族と充分ご相談し、現状で最も適した方法を選び、治療や予防処置をすすめます。

診療は個室で、来て頂きやすい身近なクリニックとして、皆様をサポートしたいと思います。地域の関係機関とも連携し、最適な治療をすすめていきます。

担当：日本障害者歯科学会認定医 グリーナン せつ彖先生  
(裏面にインタビュー記事があります)

### 障がい者歯科外来開設日

6月 5日(月)、12日(月)  
19日(月)、24日(土)  
7月 10日(月)、22日(土)  
24日(月)、31日(月)  
8月 7日(月)、21日(月)  
26日(土)

ご予約はお電話で→



(公財)ライオン歯科衛生研究所  
東京デンタルクリニック  
03・3473・6721

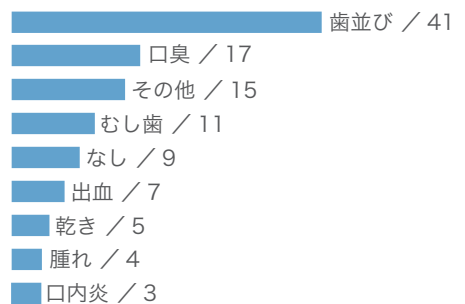
### ダウン症

#### ココが気になる！お口の状況

「ダウン症のある方の口腔疾患リスクの特徴及びその予防と保健指導法の確立に関する研究」より  
対象66名(男性32名、女性34名) 5ヵ月から45歳まで  
公財ライオン歯科衛生研究所 臨床研究室

#### ダウン症のお子さんを持つ保護者の方が気になること

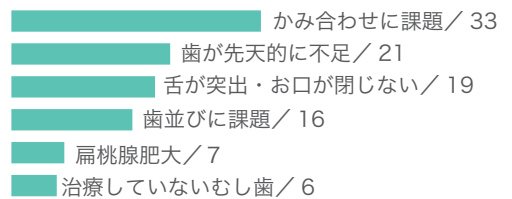
保護者の方が気になること、第1位は「歯並び」2位は「口臭」3位「その他」は、歯の数が少ない、きちんと磨けているかどうか、歯ぎしり、よだれが多いなどでした。



(\* / 66人中の人数で表しています)

#### ダウン症を持つ方のお口の中の状況

半数以上の方が「かみ合わせ」に課題、先天的に歯の数が少ない、舌の問題など。定期健診を受けていない方の6割以上に、治療していないむし歯など、歯科医院を受診する必要性がみられました。



(\* / 66人中の人数で表しています)



**グリーンアン・せつ彥先生**

歯科医師／東京歯科大学卒  
日本障害者歯科学会認定医  
神奈川県立こども医療センター、  
心身障害児総合医療療育センターなど  
小児歯科、障がい者歯科分野に永く携わる。

勤務医になってしばらくたって、海外に勉強に出かけた時、治療現場での体験が印象的でした。

治療に対する理解や協力が得にくいからといって、私が海外にでかけた時期の日本と違い、応急処置のみに留めず、また、むりやり治療をせず、全身麻酔でむし歯の治療が行われていたことです。

日本では、患者さんから、小さい頃「網のようなもの」で拘束されて治療を受けたことが長く印象に残っ

ているというお話をききました。意思の疎通がしにくい方、うまく表現できない方にとってもストレスは同じ。患者さんにストレスを与えず治療を行っていくことは、とても大切だと思っています。

もうひとつ、ダウン症、自閉スペクトラム症などのお子さんと共に過ごすご家族の方に、治療やケアを通じてどうしても伝えたいことがあります。それは、「わかってもらえないから」とあきらめず、大変かもしれないし、少し時間はかかるかもしれないけれど、チャレンジしていくことで、一緒に生活を楽しめる部分が増えていく、と希望を持っていただきたいことです。そのお手伝いをしたいと思っています。

**6月4日は、『むし歯予防デー』じゃない？ — むし歯予防デーの歴史 —**

**1920 (大正9)**  
**11月4日 虫歯予防デー**

はじめての虫歯予防デー。当時の内務省衛生局が東京教育博物館（現：国立科学博物館）で「児童衛生展覧会」を開催。結核やトラコーマと同列で虫歯の予防をとりあげた。

**1928 - 1938 (昭和3 - 13)**  
**6月4日 虫歯予防デー**

6月4日の語呂合わせに。私的団体だった日本聯合歯科医師会が公的法人に変わったタイミングで制定。1938年まで続く。

**1939 - 1941 (昭和14 - 16)**  
**5月4日 護歯日**

第二次世界大戦直前、「デー」ではなく「日」の表記に。1942年「健民ムシ歯予防運動」として実施され中断。

**1943 - 1947 (昭和17 - 昭和22)**  
**第二次世界大戦により中断**

1948年は？  
記載見つからず



**1949 (昭和24)**  
**6月4日～**  
**口腔衛生週間**

復活！しかし、すでにこのときには、「虫歯予防デー」という名称は使われなくなって週間行事に。

**1952 (昭和27)**  
**6月4日～**  
**口腔衛生強調運動**

名称変更！

**1956 (昭和31)**  
**6月4日～**  
**口腔衛生週間**

再度、名称変更！

**1958 - 2012 (昭和33 - 平成24)**  
**6月4日～**  
**歯の衛生週間**

50年以上に渡って使われた名称は「歯の衛生週間」そして現在は？

**2013～ (平成25)**  
**6月4日～**  
**歯と口の健康週間**

これからも中断されることがなく、いつまでも続いてほしいですね。

(日本歯科医師会 HP、ダイヤモンド社「歯みがき 100 年物語」より)

6月4日は、む(6)し(4)だからむし歯予防デー、とても親しまれているネーミングなのですが、「むし歯予防デー」は歴史とともに変化し、現在では『歯と口の健康週間』(2017年は6月4日～10日)という名称で、行政、日本歯科医師会、日本学校歯科医会、全国の都道府県、市町村、地域の歯科医師会などが主催する週間レベルの活動となっています。

(公財)ライオン歯科衛生研究所では、毎年「歯と口の健康週間」に合わせ「全国小学生歯みがき大会」を開催しています。今年の第74回大会は、6月1日

～10日の期間に日本全国および海外6カ国・地域の2,893校から約16万人の小学生が参加し、配布したDVDでクイズやデンタルフロスの実習などを交えて歯と口の大切さを学びます。

**編集局だより**

**投稿募集中です！**

いつも「お口の時間」をお読みいただきありがとうございます。もっともっと患者さんのそばに、をめぐして東京デンタルクリニックからの発信とし、10年ぶりにリニューアルしました！これからもよろしく願います！

さて、「お口の時間」では、患者さんのお家のペットやご趣味のお写真などを募集中です！くわしくは受付にお声掛けくださいね！